

中国金融政策の現状とそのディレンマ

日本証券経済研究所客員研究員
獨協大学経済学部教授

童 適平

tongsp@dokkyo.ac.jp

2014年1月17日

主な内容

- 概要
- 問題
- 課題

概要

「中国人民銀行法」第四章第二十三条：中国人民銀行は金融政策を執行するために、以下の金融政策手段を使用することができる。

- (一) 金融機関に対して預金準備金の上納を求めることができる；
- (二) 中央銀行基準金利を定める；
- (三) 中国人民銀行に口座を持つ金融機関に対して（手形）再割引業務を行う；
- (四) 商業銀行に融資を行う；
- (五) オープン市場で国債、他の債券と外国為替を売買する。
- (六) 国務院が認可したその他の金融政策手段。

第一章総則

第二条：中国人民銀行は中国の中央銀行である。国務院の指導の下で金融政策の制定と執行、金融リスクの防止と解消、金融安定の維持、これらの責務を持つ。

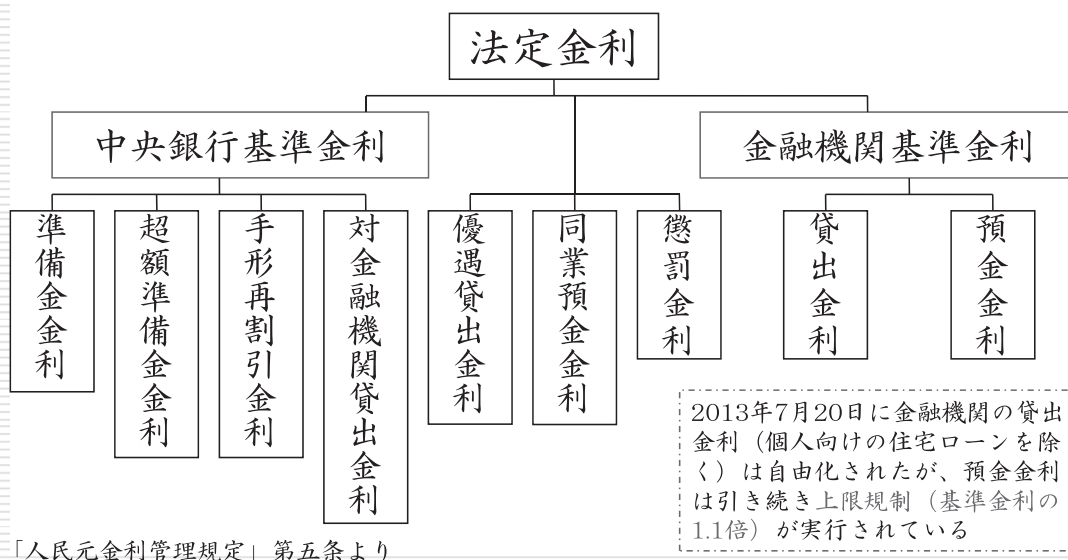
第四条：中国人民銀行は以下の職責を履行する。

．．．

中国人民銀行は金融政策を執行するために、本法第四章に基づき関係金融業務を行う。

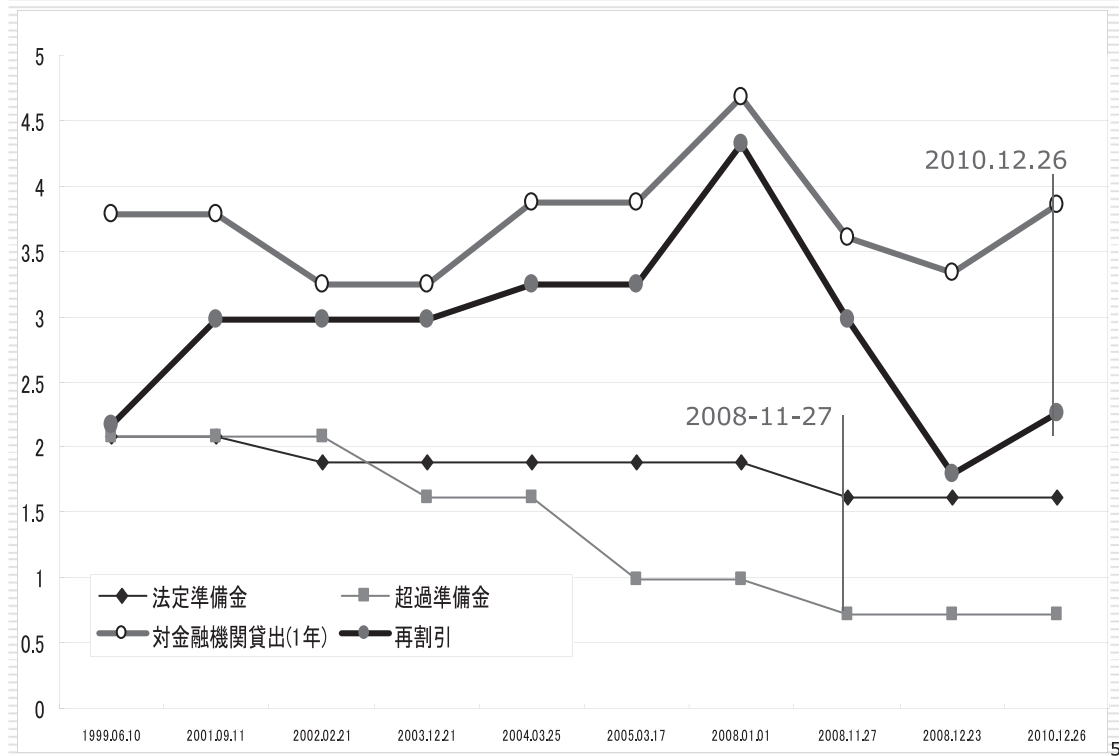
第五条：中国人民銀行は貨幣供給量、金利と為替相場及び国務院が規定した他の重要事項について決定を下したら国務院に報告し、許可を得てから、実施する。

金利

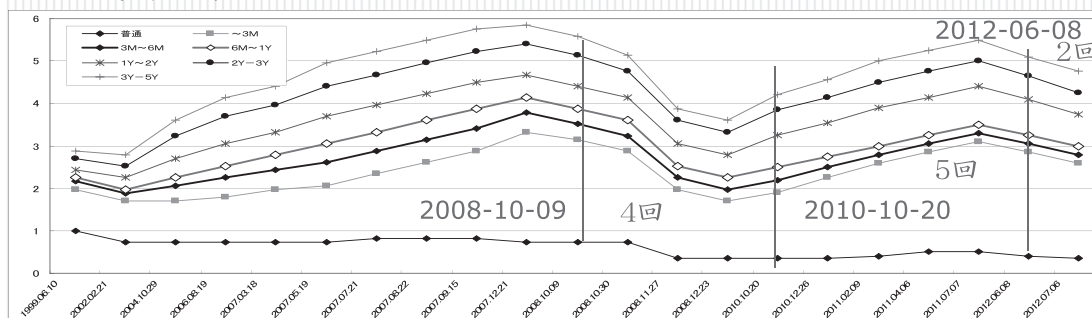


法定金利とは中国人民銀行が規定する金利である（「人民元金利管理规定」第四条）。4

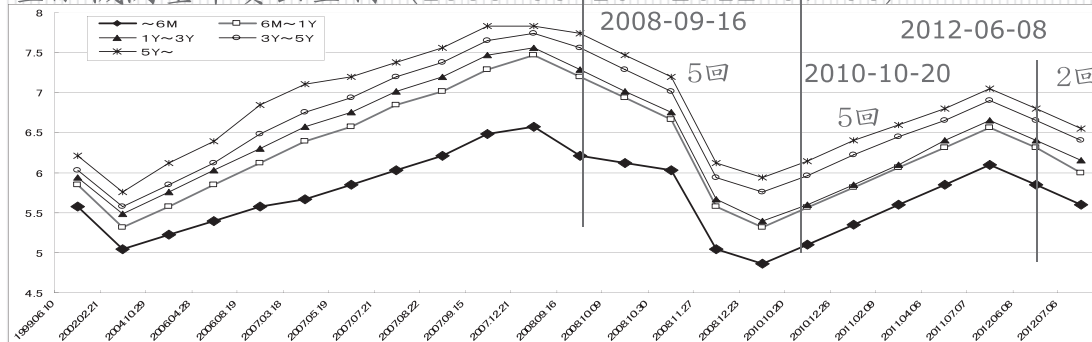
中央銀行基準金利（政策金利）（1999-06-10～2010-12-26）



金融機関基準預金金利 (1999-06-10～2012-07-06)



金融機関基準貸出金利 (1999-06-10～2012-07-06)



2012年6月8日に預金金利変動上限規制は基準金利の1.1倍に引上げられ、貸出金利変動下限規制は基準金利の0.8倍に引下げられ、2013年7月20日に廃止された。

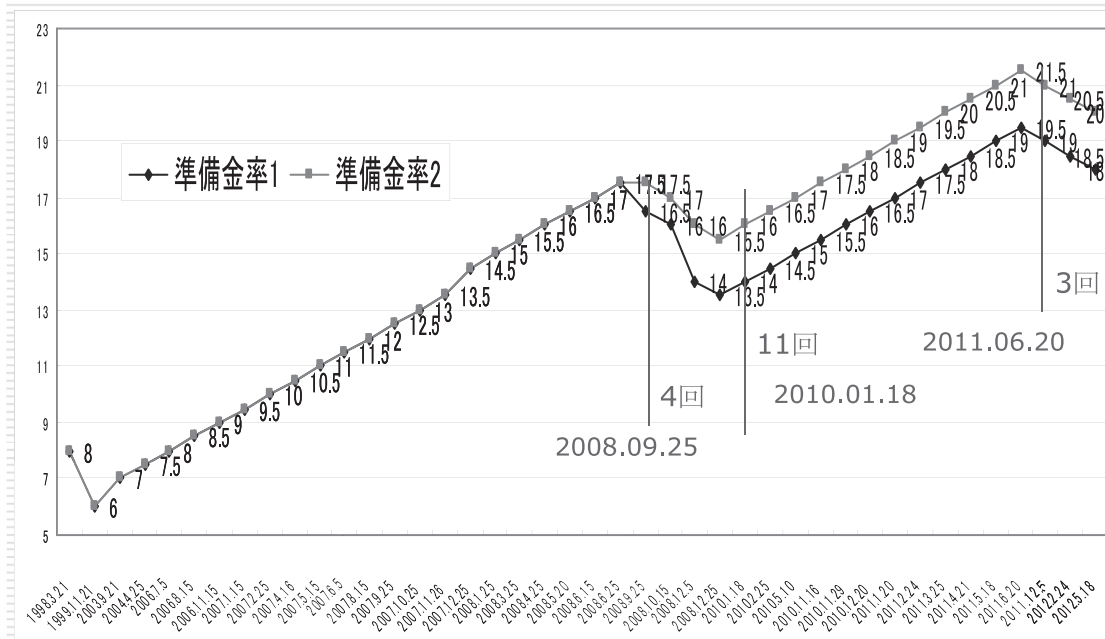
法定預金準備金

- 1984年 企業預金20%貯蓄預金40%農村預金25%
- 1985年 10%へ引き下げ
- 1987年 12%へ引き上げ
- 1988年 13%へ（～1998年3月）
- 1989年 備付金（支払準備金）導入（5%～7%）
- 1995年 中国工商銀行、中国銀行は6%、中国建設銀行、交通銀行は5%、中国農業銀行は7%
- 1998年 預金準備金制度改革が行われ、備付金は法定預金準備金に統合された

法定預金準備金の計算：旬（10日間）を計算単位とし、旬末の日の預金残高に法定預金準備率を乗じて算出される。積み上げ期間（今旬の5日目から次の旬の4日目までの期間）の毎日の準備金が法定預金準備金を上回らなければならない。

ただし、外貨預金準備金は月を計算単位とする。

預金準備率 (1998.3.21～)

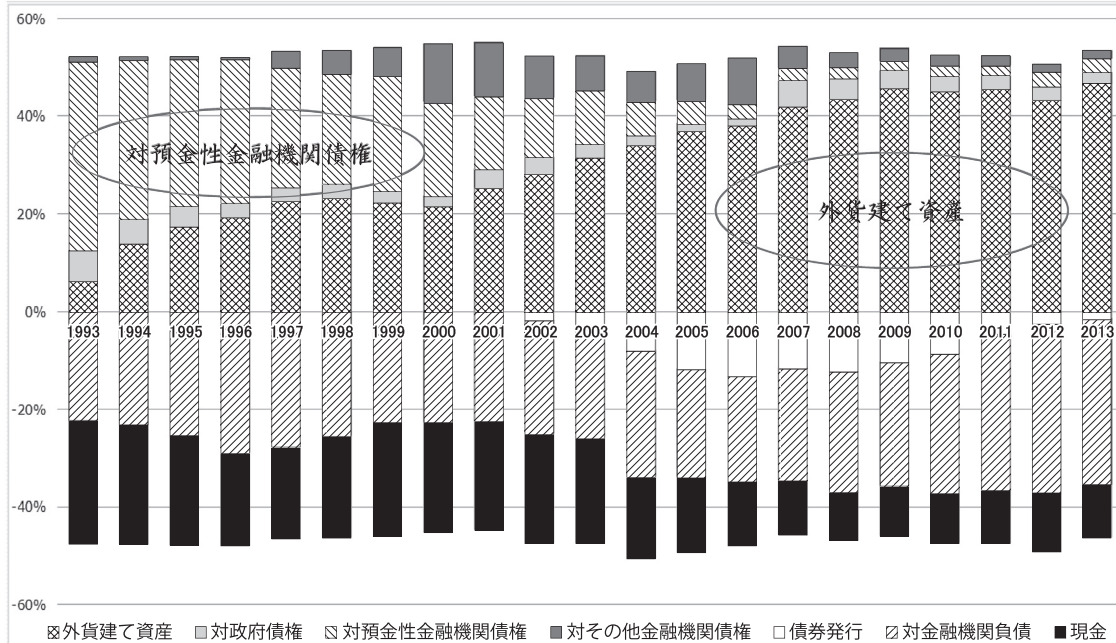


準備率2は中国工商銀行、中国銀行、中国建設銀行、中国農業銀行、交通銀行、郵貯銀行が適用、準備率1はその他銀行が適用

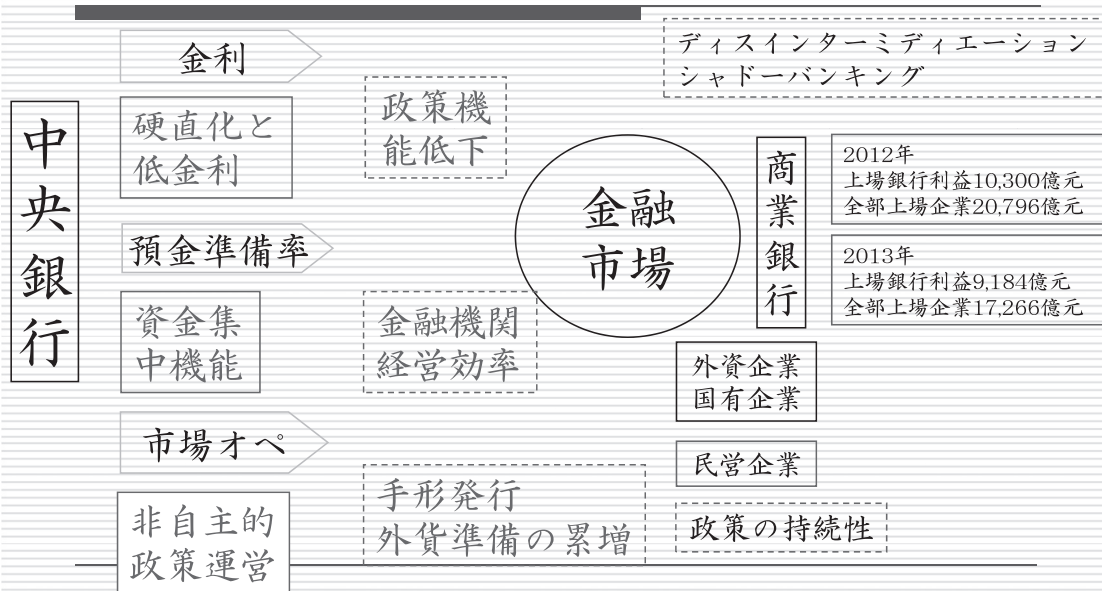
(金融機関分類別) 法定預金準備率 (2012.5.18)

金融機関	預金準備率%
大型商業銀行	20
株式制商業銀行、都市商業銀行、農村商業銀行、外資銀行、 農業発展銀行	18
企業財務会社	15
農村組合銀行	14.5
都市信用組合、金融リース会社	14.5
農村信用組合、村鎮銀行	14
(規模が小さい、農業への貸出比率が高い) 農村組合銀行	13.5
(規模が小さい、農業への貸出比率が高い) 農村信用組合、 村鎮銀行	13

オープン市場オペ (1993~2013)

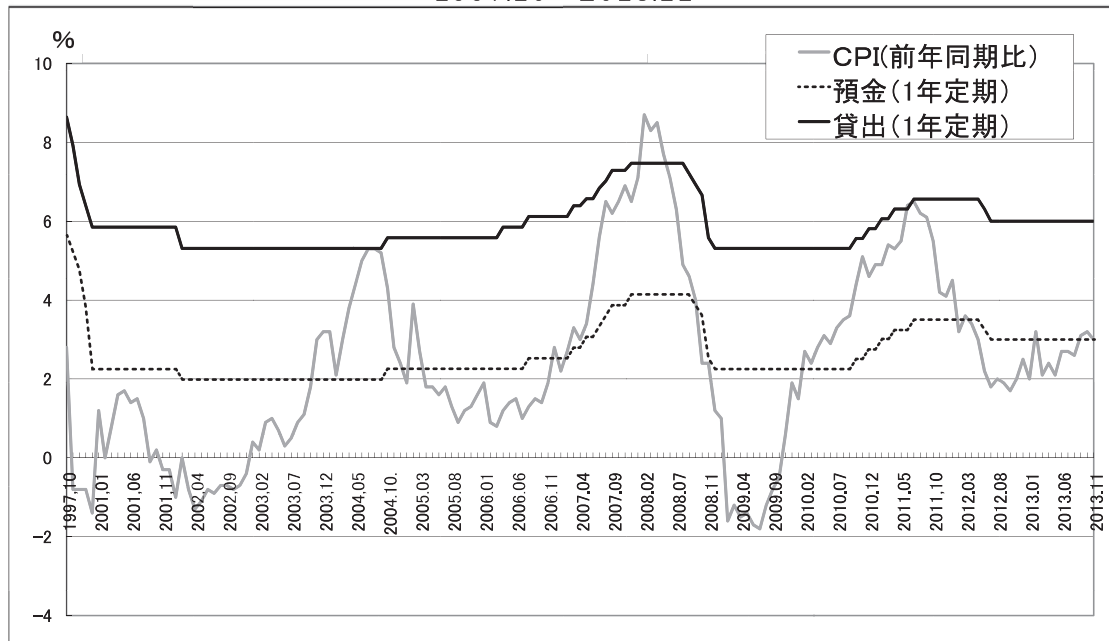


現行金融政策の問題

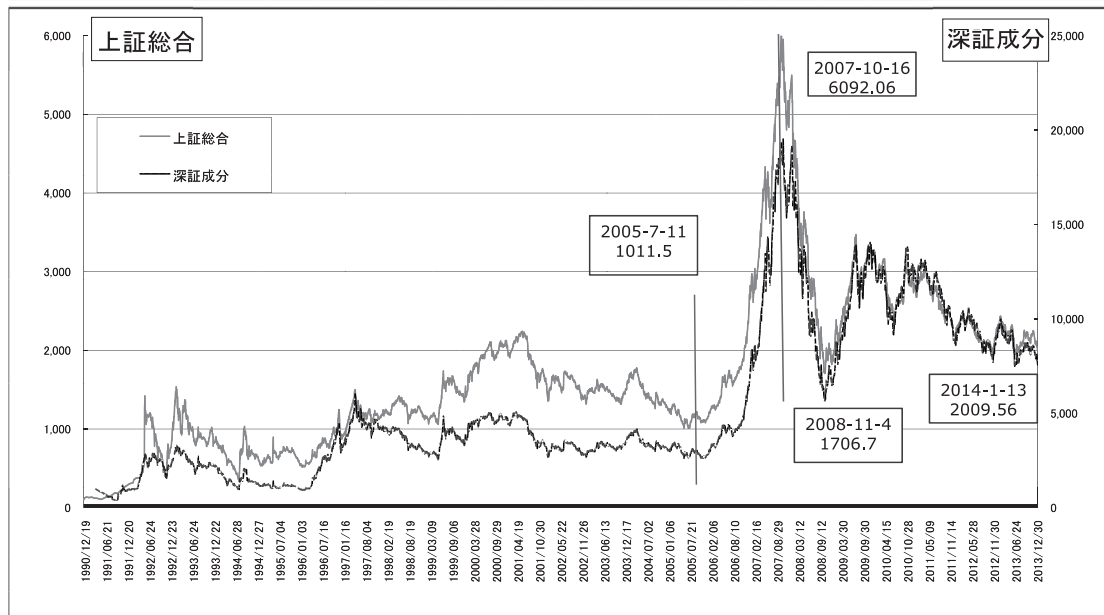


銀行預貸基準金利とCPIの推移

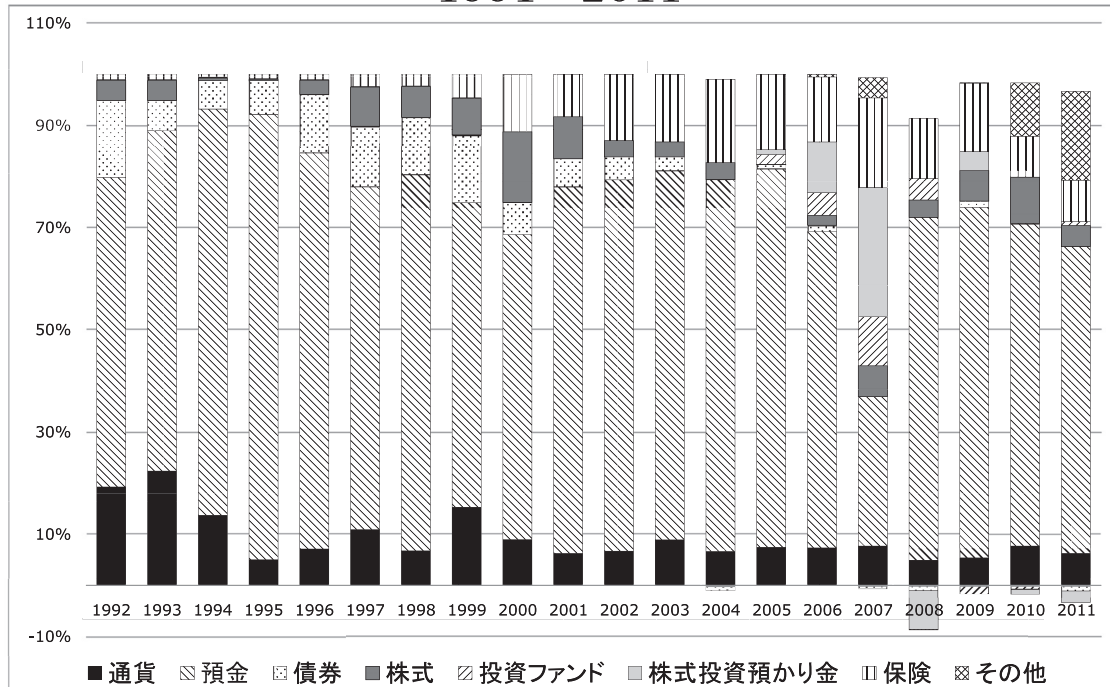
1997.10～2013.11



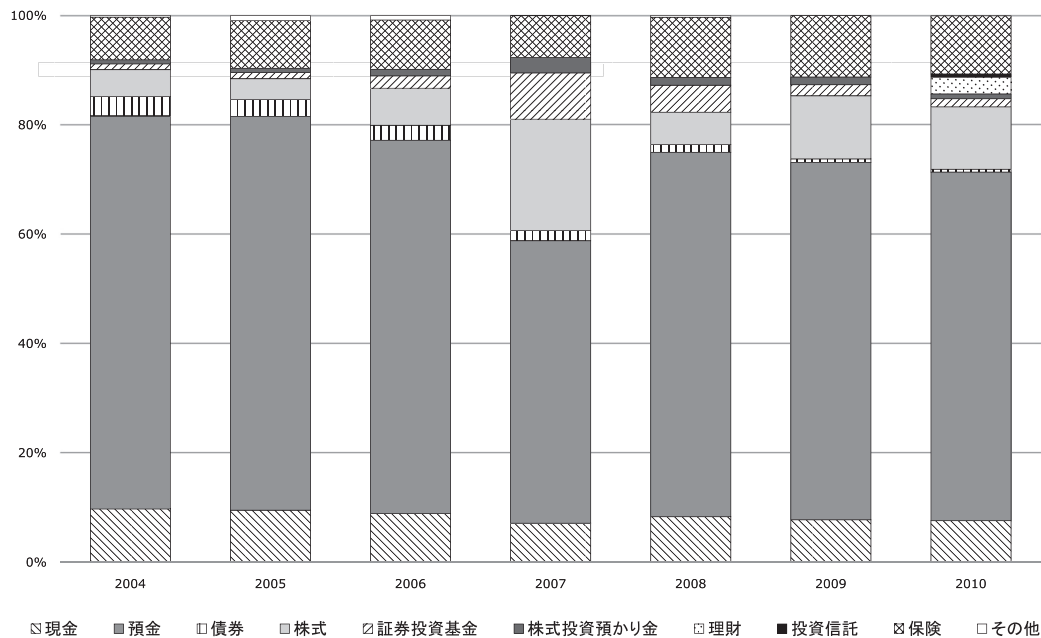
株価指数 (1990.10.19～2014.1.13)



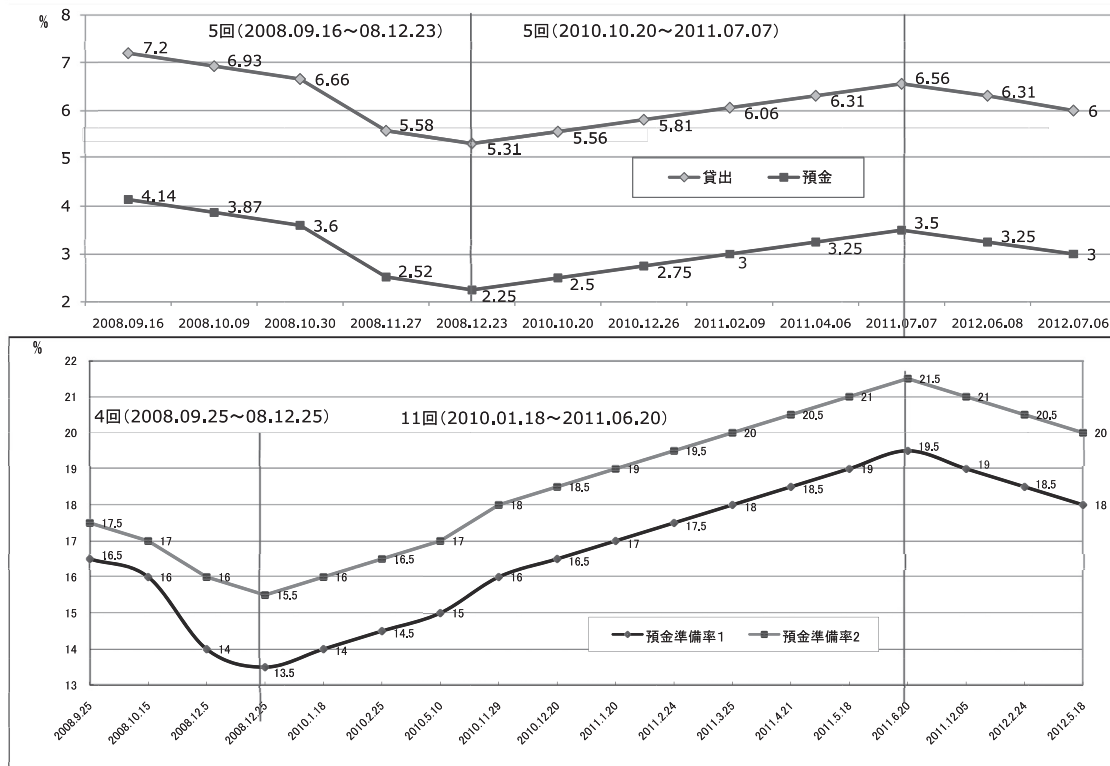
家計部門金融資産変化の推移 1991～2011



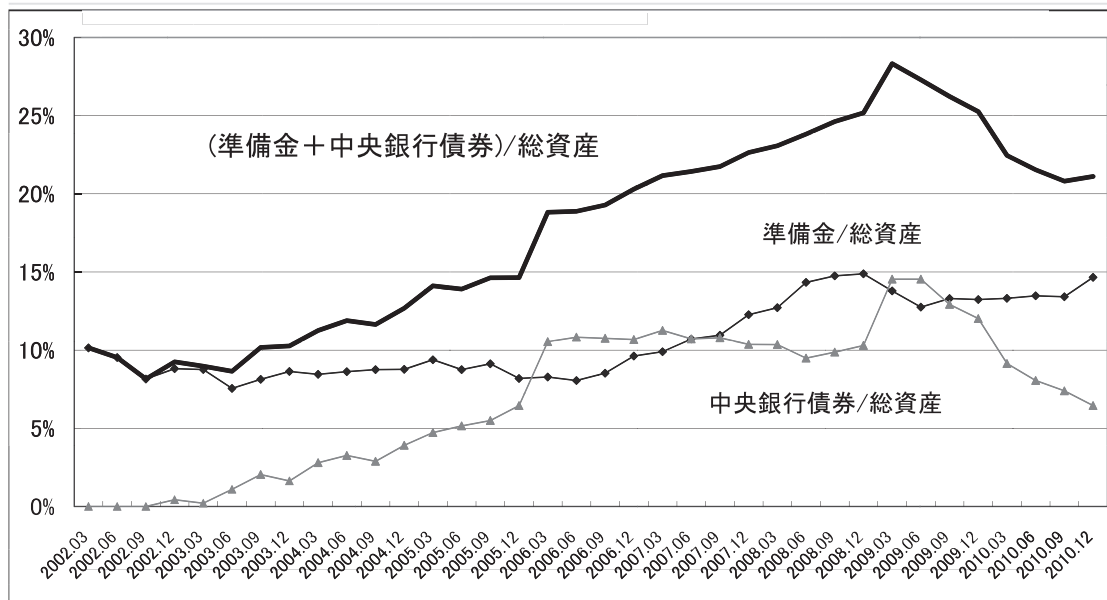
家計部門金融資産残高の推移 2004～2010



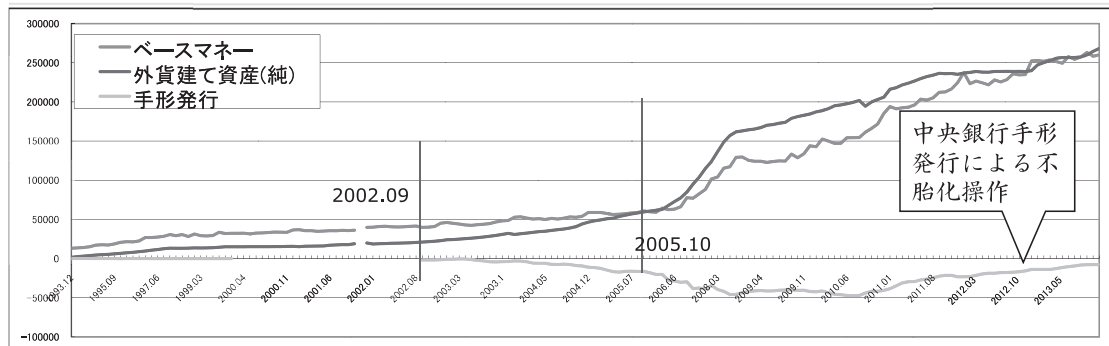
基準金利と預金準備率の変化 (2008.09～)



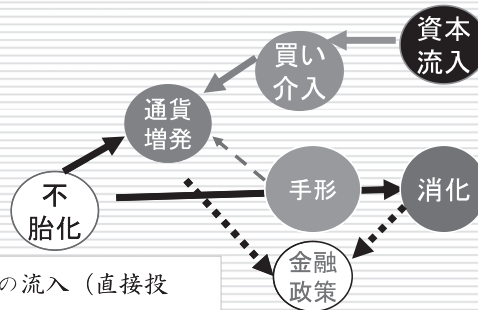
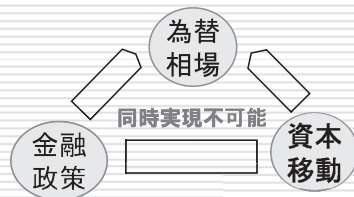
大型商業銀行の中央銀行資産比率の推移 2002.03～2010.12



中央銀行外貨建て資産と手形発行残高（2002.01～2013.11） 億円

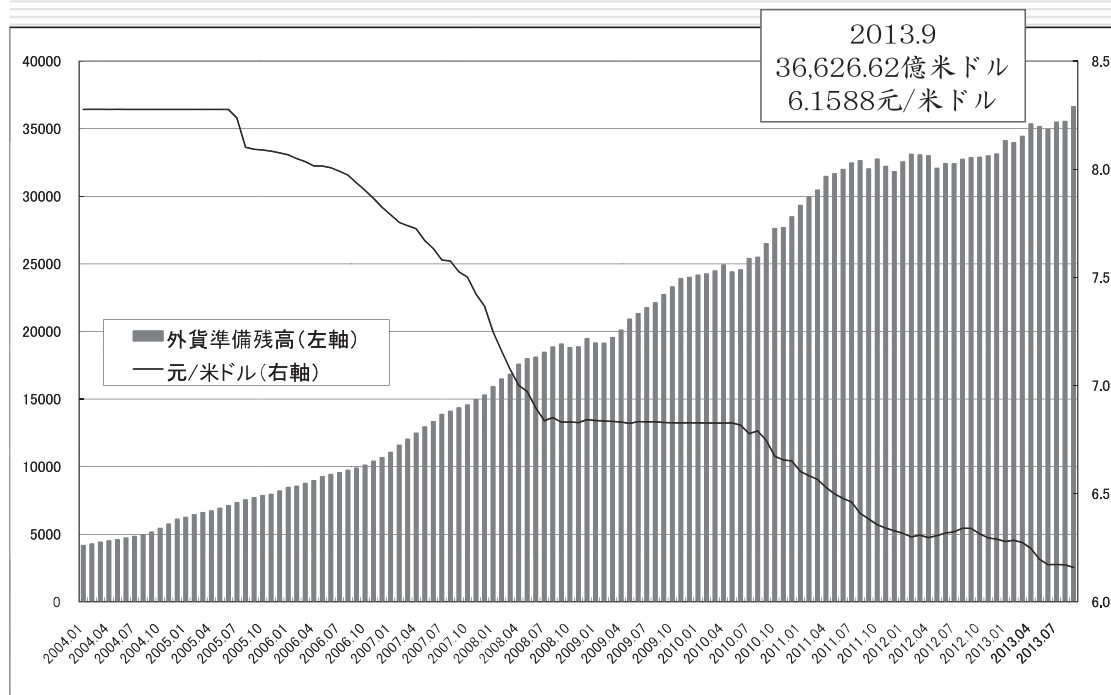


国際金融のトリレンマ

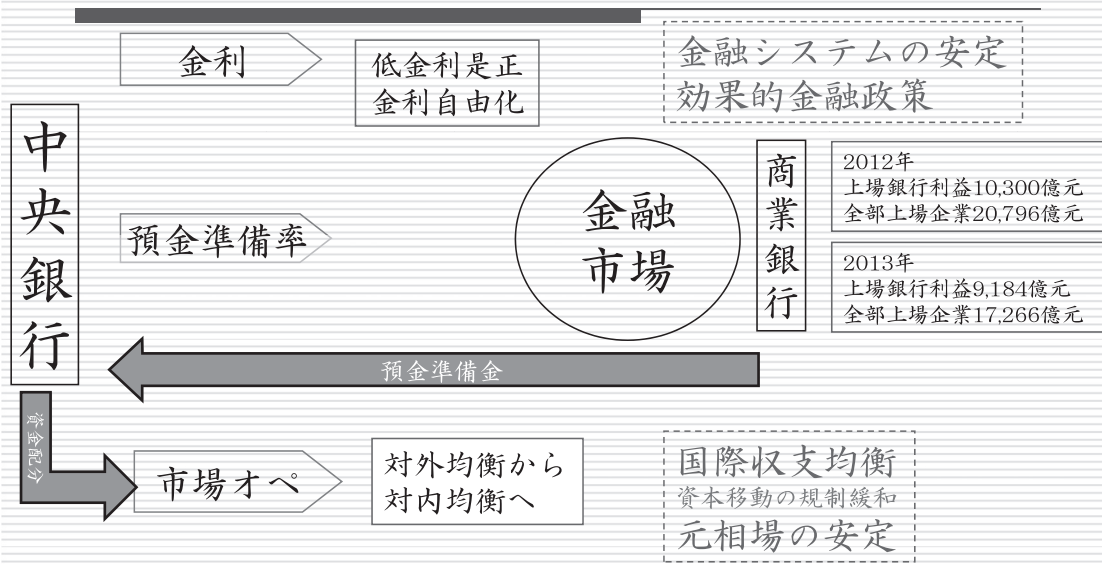


- 中国では、資本の移動が規制されているものの、資本の流入（直接投資）規模が大きくて、金融政策への影響が不可避である。
- 資本逃避とホットマネーの流入も不可避である。
- 金融政策が緩和するスタンスであれば、問題がないが、引締めに転じた際、独立した金融政策の舵取りが難しい。

元相場と外貨準備残高の推移（2004.01～2013.09） 元、億米ドル



金融政策の課題



ご清聴ありがとうございました！
